

## (2) 地域の課題

- 交通利便性の向上促進（広域幹線道路、幹線道路の整備、公共交通の充実）
- 一宮中心市街地の活性化（商業系土地利用の誘導等）
- 市街地環境の改善（駅前広場・公園の整備、バリアフリー化の推進、汚水処理施設の普及等）
- 少子高齢化に対応した中心市街地の機能の充実
- 用途地域内の都市的未利用地の活用と、用途地域外における無秩序な宅地化の抑制・農地の保全
- 個性的で魅力的な歴史的景観・市街地景観の保全・形成と潤いのある一宮川や丘陵部の自然環境・自然環境の保全・魅力向上とネットワーク化
- 安全・安心の都市づくりの展開
- 都市計画道路・公園等の効果的・効率的整備

## 2. 地域の将来目標

### (1) 地域の将来像

玉前の杜 賑わいと歴史・文化が薫る町の中心地域

### (2) 地域のまちづくりの目標

- ①町の中心地区にふさわしい少子高齢化に対応した「都市のにぎわい拠点」の形成
- ②交通条件の良さと豊かな地域資源（自然資源・歴史資源等）を活かした活力あるまちづくりの展開
- ③歴史的施設や一宮川、里山等を巡る快適で魅力的な歴史・文化の薫るまちづくりの展開
- ④安全で、暮らしやすい生活環境の維持・改善

## 3. 地域のまちづくり方針

- ①町の中心地区にふさわしい少子高齢化に対応した「都市のにぎわい拠点」の形成
  - ・都市レベルの都市機能が集積するＪＲ上総一ノ宮駅周辺の市街地については、町の中心市街地にふさわしい「都市のにぎわい拠点」として、既存の行政サービス機能、文化機能等の都市機能の集積を活かしながら、商業サービス機能や福祉・医療機能、情報発信機能、宿泊機能等の充実を図り、少子高齢社会の中心市街地にふさわしく高齢者や子育て世代等にとって便利で魅力的な市街地の形成を進めます。
  - ・「都市のにぎわい拠点」については、中心市街地にふさわしい土地利用の形成と併せ、ＪＲ上総一ノ宮駅周辺について、交通結節点・本町の玄関口として駐車・駐輪機能、観光レンタサイクル機能等の充実を図るとともに、玄関口にふさわしい地域の個性と魅力を印象づける環境・景観づくりを地域住民との協働により進め、駅利用者の利便性と安全性及び快適性の向上に努めます。
  - ・タウンセンター地区については、行政サービス機能のほか、情報サービス機能、防災機能の充実を図るとともに、快適で質の高い環境・景観づくりを進めます。併せて、少子高齢

化に対応して福祉健康拠点としての機能の維持・充実を図っていきます。

- ・国道128号沿道からJR上総一ノ宮駅西口にかけての地区については、玉前神社の参道沿道周辺に広がる商業地として、市の歴史や雰囲気が感じられる商業地の形成と景観づくり・道づくり、高齢者等が安全に楽しく歩きやすい（バリアフリーの）道づくり・環境づくり、ベンチの設置や空き店舗等を活用した集いの場づくりなどを進め、個性的な魅力と回遊性を高め、活性化に努めます。特に、国道128号については、買物客の安全性の確保のため、歩道の拡充を促進します。



玉前神社入口の商業地

- ・JR上総一ノ宮駅東側については、駅前広場と周辺施設の整備による交通利便性の向上を図るとともに、海岸部のリゾート地への玄関口として、リゾートを感じさせる植栽等によりリゾート地の雰囲気を持った商業業務地の形成を進めます。

## ②地域資源（自然資源・歴史資源等）を活かした活力あるまちづくりの展開

- ・本地域における地域資源としては、歴史文化的資源として玉前神社等の多くの寺社、城山公園があり、自然資源としては整然とした美しい水田・田園風景と一宮川及び県立自然公園内の洞庭湖を始めとした豊かな緑地、景観資源として城山公園、望洋公園からの眺望等があります。また、その他の資源としては、トマト・メロン・梨等の特産品や、県自転車道・関東ふれあいの道等があります。

それらの地域資源の保全・育成と活用により、農業振興と観光振興等の産業振興を図るとともに、農業と観光、農業と商業、観光と商業等産業間の連携を強化し、活力あるまちづくりの展開を図っていきます。

- ・産業振興の基盤となる広域幹線道路である茂原一宮道路（長生グリーンライン）の整備を促進します。

- ・農業については、農地の保全・活用等を踏まえた農業独自の振興策と併せ、空き店舗やトマト・メロン・梨等の特産品を活用した食の提供の場づくりや、朝市等の直売場の開設、市民農園の活用などにより、商業や観光との連携等により振興を図っていきます。



振武館からの眺望

- ・観光については、玉前神社を中心として、寺社、一宮城跡（城山公園）等の歴史文化的資源、丘陵部における町民憩いの森や洞庭湖等の自然資源の維持・魅力向上と、それらを巡る道（緑のネットワーク等）と沿道の魅力向上を図り、観光の振興を図っていきます。

- ・商業については、「都市のにぎわい拠点」における都市機能の充実や国道128号沿道商業地における歩道・駐車場の充実等による拠点に集う人や買物客等の増加と、歴史文化資源

等地域資源を活かした個性的で魅力的なまちづくりの展開による観光客等交流人口の増加を図り、商業地の振興に繋げていきます。

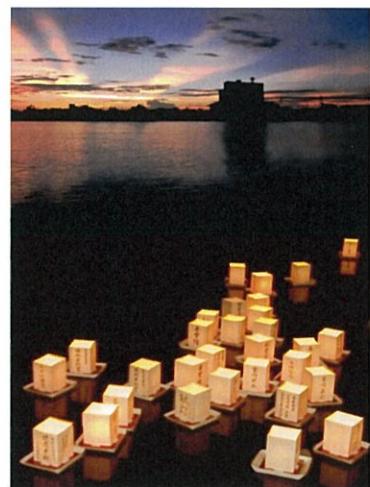
- ・活力あるまちづくりに向けては、定住人口の増加を図ることも有力な手段であり、そのために、本町の交通利便性や住み心地の良さを広くPRするとともに、居住環境の向上策や本給西側の都市的未利用地の住宅用地・公園用地等としての活用等を併せて進め、移住人口・定住人口の増加に繋げていきます。

### ③歴史的施設や一宮川、里山等を巡ることのできる歴史・文化の薫るまちづくりの展開

- ・個性的で魅力的な歴史・文化のいきづくまちづくりの一環として、玉前神社から城山公園にかけての歴史的施設が多く分布する地域について、個性と魅力を高め歴史性文化性を感じさせる土地利用と道づくり・景観づくりを展開していきます。
- ・県道一宮停車場線については、町の鉄道による玄関口であるJR上総一ノ宮駅と海岸部のリゾート地を結ぶ都市のシンボル軸として、町の新しい文化としてのリゾート性を感じさせる魅力的な道づくり・景観づくりを進めます。
- ・国道128号と県道南總一宮線については、車による町への玄関口として、建物の色彩や広告物等の景観コントロールにより、秩序ある景観づくりとともに、地域住民との協働による季節を感じさせる地域の花木や草花等の植栽等により、町の個性と魅力を感じさせる道づくり・景観づくりを進めます。
- ・一宮川については、本町にとって貴重な自然的景観を有することから、水と緑の景観軸として、豊かな自然環境・潤いのある景観との調和に配慮した津波防災対策を進めるとともに、川沿いの景観形成や遊歩道等の魅力向上及び親水空間の形成を図っていきます。
- ・上記の施設に加え、本地域には、丘陵部における動植物の生息場所としての里山・ため池、緑豊かな町民憩いの森・洞庭湖の緑地、市街地部における景観資源としての望洋公園、文化資源としての創作の里、さらには美しい日本の原風景を感じさせる田園・集落地等の多様な地域資源があり、それらを歩いて巡ることのできる緑のネットワークの形成と魅力向上を図り、歴史・文化の薫るまちづくりを展開していきます。



歴史を綴る旧玉前神社参道の跡標



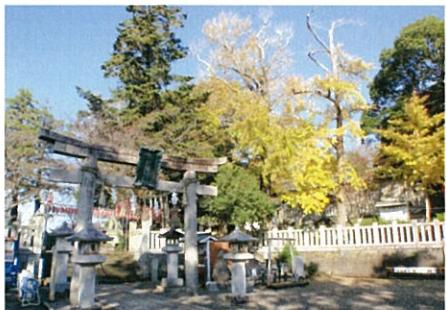
夏の夜を彩る一宮川燈籠流し

#### ④安全で、暮らしやすい生活環境の維持・改善

- ・県道一宮停車場線をはじめとして東西方向の幹線道路の拡充を図り、津波からの避難を容易にし安全性の向上を図ります。特に、都市計画道路 3・4・4 南総一宮海岸線については、安全性の向上に資する効果が大きいと考えられることから整備を促進します。
- ・住宅地・集落地内の生活道路について、通行時の安全性の確保や災害時の避難を円滑にするため、道路幅員の確保等の整備を図ります。また、市街地内の計画的に整備された一般住宅地については、快適で閑静な居住環境の保全・充実を図ります。
- ・田園住宅地と集落地については、田園環境と調和した景観形成とコミュニティの維持を図るとともに、田園住宅地の無秩序な拡散の抑制に努めます。
- ・生活環境の悪化防止と農地や一宮川の環境を保全するため、合併浄化槽と農業集落排水処理の一層の普及と適切な維持管理の推進等を図ります。
- ・既存の公園・緑地については、地域住民との協働により維持・充実を図るとともに、休息、遊戯、運動等の機能のほか避難地・地域防災拠点としての機能や子育て支援機能等多様な機能を併せ持った総合的な公園の配置と、身近な公園の整備等について検討するとともに、それらと各拠点間を結びつける県自転車道や関東ふれあいの道、一宮川沿いの遊歩道及び町道等既存の施設の活用・充実により緑のネットワークの形成を図ります。
- ・暮らしやすい生活環境の維持・改善の一環として、町民等との協働により、美化活動の展開等によるゴミの無い美しいまちづくりを進めます。



豊作を願う玉前神社御田植祭



玉前神社のイヌマキや子宝・子授けイチョウ



上総国一宮まつりの上総おどり

【コラム】（男性）

一宮町における居住年数と住み始めた理由

一宮町における居住年数は、約 12 年。東京に住んでいましたが、長女が生まれ、私がアレルギー体質であったため、海に近く空気のきれいな場所に住みたいと思い関東近辺で海に近く電車の始発駅で色々探していました。

一宮は東京まで通勤でき、毎朝座って行けるのは非常に大きいです。田舎暮らし的なものにあこがれていたので、一宮は多少田舎的なところもあり、引っ越すことにしました。

一宮町に住み続けている理由

当初東京まで通勤ができるかわからなかったので、賃貸住宅に住みました。

住み始めて子供を通じて友人も増え、ご近所とも仲良くさせていただき、空気もきれいで、海に近く、自然が多く残っていて非常に魅力ある町だと分かりました。一宮が気に入ったため住み始めてから 2 年後に土地を買い、家を建てました。



自然豊かな一宮町